

環境安全部会活動報告

5月14日に一回目のミーティングを行い今後の部会の進め方についてどのようにしたら良いか意見交換を行ったが特に意見も出なかったため副部会長の中村さんからの提案で安全な通学見守りについてたたき台を作成するので部会長がそのたたき台に基づいて検証することとした。

たたき台の内容としては、学童の通学路を洗い出し見守りを誰がおこなっているか?のチェックシートでありその方法が各自治会に展開可能か次回の部会で話し合う。見守りで子供たちの安全に対する施策は実施されているがこれらの施策に不足しているものがないか検証する。実施施策の一例として円蔵地区では高齢者活性部会で行われている学童見守り活動、円蔵自治会役員で実施している学童通学路の安全チェックと安全チェックに加え消火器の鍵のチェック、カーブミラーの過不足チェックや、睦会で実施しているカーブミラーの清掃活動も学童の安全を守るためには重要である。

今後学童の安全チェックは通学路の悪路、道路標識不備、カーブミラーの設置場所や、通学路に危険がないか検証していきたい。

加えて八街学童事故を受け危険な通学路の洗い出しを行い、行政への改善案提示を9月末までに行いたいと考えている。

(7月16日)